

ワールド・リート・セレクション(米国)の運用状況

ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信

2021年8月30日

当レポートでは、基準価額の推移、米国リート市場の動き、運用状況、米国リート市場の見通しと運用方針をご案内します。

【基準価額の推移】

「ワールド・リート・セレクション(米国)」の**2021年8月23日**の**基準価額は2,146円**となりました。(図表1) 6月末以降の基準価額の変動は、分配金20円(税引前)を考慮すると85円の上昇となりました。また、この間の分配金再投資基準価額の**騰落率**につきましては、**+4.1%**となりました。

【7月以降のマーケットの動き】

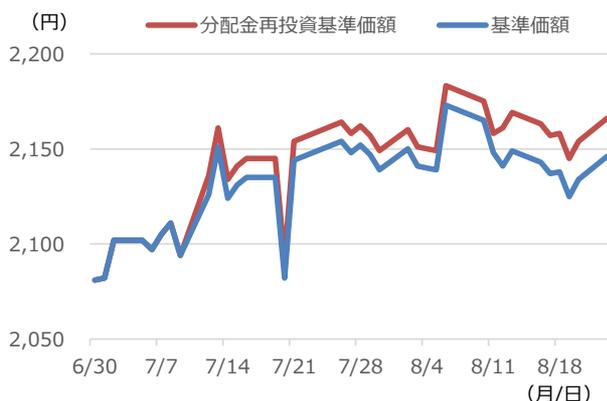
米国リート市場は上昇しましたが、8月に入り、一進一退の展開に

米国リート市場は、7月に入り、低調な経済指標などを受けて、長期金利の低下による利回り面でのリートの投資魅力が高まったことから、中旬にかけて上昇しました。しかしその後は、世界的な新型コロナウイルス変異株の感染拡大が投資家心理の悪化に繋がり、下落しました。7月下旬から8月上旬にかけては、変異株の感染拡大が嫌気される場面もありましたが、主要リートによる2021年4-6月期決算発表で好決算が相次いだことなどから、上値を試す展開となりました。その後は、7月の雇用統計の改善などを受けて、金融緩和政策の縮小への警戒感が強まった一方、物価上昇率が高止まりする中、リートのインフレへの耐性に着目したと見られる買いが入ったことなどから、一進一退の展開となりました。(図表2)

セクター別騰落率では、経済活動の正常化を背景に需要が急回復した住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に業績拡大が続く個人向けの倉庫セクターなどが上位となった一方、変異株の感染拡大を受けて、旅行・レジャー需要への懸念が強まったホテルセクターや、コロナ禍からの業績回復が遅れているヘルスケアセクターが下位となりました。(図表3)

(図表1)基準価額の推移

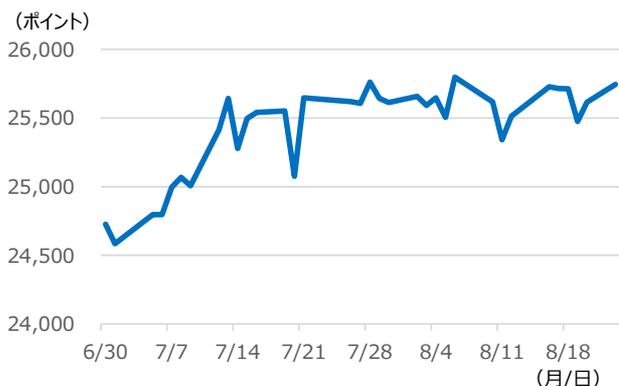
(日次：2021年6月30日～2021年8月23日)



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、2021年6月30日を起点として算出しております。※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

(図表2)米国リート市場の動き

(日次：2021年6月30日～2021年8月23日)

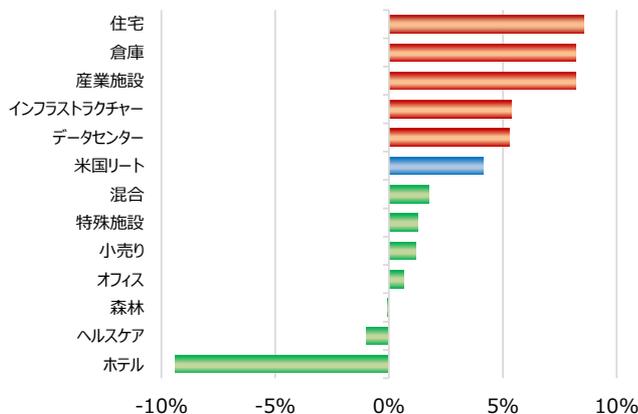


※米国リート: FTSE NAREIT ALL Equity REITS TR Index
※現地1営業日前の数値

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

(図表3)米国リート市場のセクター別騰落率

(対象期間：2021年6月30日～2021年8月23日)



※米国リート: FTSE NAREIT ALL Equity REITS TR Index
※現地1営業日前の数値

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信

【運用経過と要因分析】

住宅、小売りの強気、オフィス、ヘルスケアの弱気を継続、また、ホテルを引き下げて、データセンターを引き上げ

7月以降の運用ですが、当ファンドが主要投資対象としている「USリート・マザーファンド」(以下、マザーファンド)では、経済活動正常化が追い風となる住宅セクターや小売りセクターなどを強気に見てウェイト付けを継続的に行った一方、在宅勤務普及の影響が懸念されるオフィスセクターや、業績回復が遅れているヘルスケアセクターなどに対しては弱気な見方を維持しました。また、当期間には、変異株の感染拡大を受けて、ホテルセクターなどのウェイトを引き下げた一方、安定成長が期待でき、コロナの影響を受けにくいデータセンターセクターなどのウェイトを引き上げました。

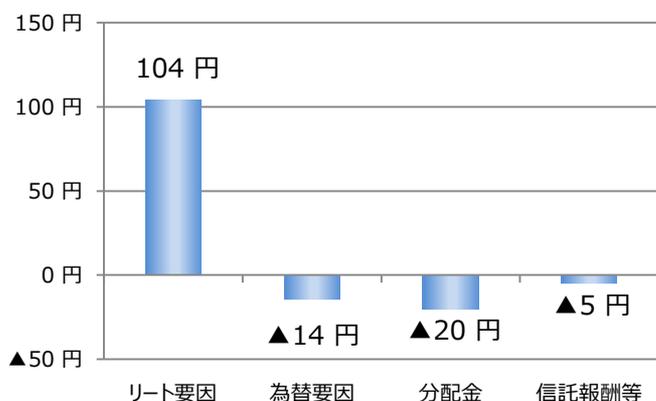
個別銘柄では、変異株の感染拡大の影響が懸念されるホテルセクターのパーク・ホテルズ・アンド・リゾーツなどを全て売却した一方、安定成長が期待できる、食品店中心の住宅地隣接型ショッピングセンターに投資する小売りセクターのリージェンシー・センタースなどを新規に買い付けました。

リート要因がプラス寄与、為替要因はマイナスに影響

当ファンドの基準価額の変動要因としましては、リート要因では、セクター配分において、住宅セクターへの強気のウェイト付けなどがプラスに寄与しました。また、個別銘柄の選択においては、ネット市場の拡大が追い風となった産業施設セクターのプロロジスや、車中泊施設や郊外型工業化住宅への需要が好調に推移した住宅セクターのサン・コミュニティズなどの上昇がプラスに寄与しました。一方、為替要因では、世界的な変異株の感染拡大などを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、安全通貨と見られている円が買われ、対円でドル安となったことがマイナスに影響しました。(図表4、5)

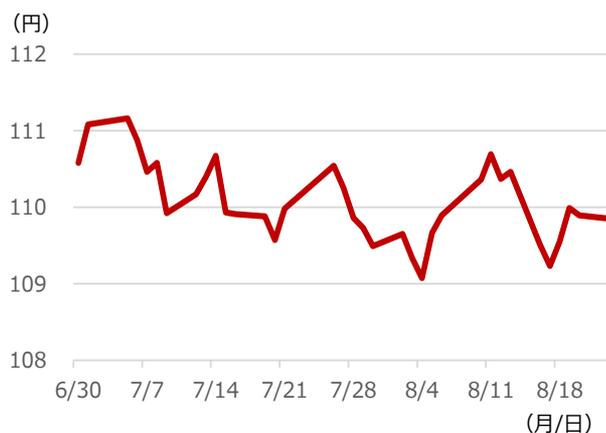
(図表4)基準価額の要因分析

2021年6月30日～2021年8月23日の
基準価額変動額+65円の要因分解



(図表5)米ドル/円レートの推移

(日次：2021年6月30日～2021年8月23日)



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

※小数点以下を四捨五入しているため、差額合計が合わない場合があります。

※基準価額は1万口当たりです。

(基準価額の要因分析とは)

※計算期間における基準価額の変動要因をリート(不動産投信)、為替、分配金、信託報酬等に分けて1万口当たりで表示したものです。

※上記の数値は、日々の資料を基に簡便法により試算した概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。

※リート要因とは、リート(不動産投信)の配当等収益及び売買損益(評価損益を含む。)等が基準価額に与えた影響額です。

【市場見通し】

米国リート市場は、変異株の感染拡大や金融緩和政策の縮小に対する警戒感から、変動性が高まる局面も想定されます。一方、米国ではワクチンの普及により厳格な行動制限措置が導入される可能性は低いと見られ、感染拡大による経済への影響は限定的にとどまると考えられます。また、バイデン政権は財政拡大路線を続ける姿勢を示しており、経済活動の正常化や財政出動によるリートの事業環境改善が継続するとの期待が相場を下支えする要因になると考えられます。また、リートの相対的な利回りの高さやインフレヘッジに有効な資産としての投資魅力に加え、リートの業績回復が続くと見込まれることが支援材料になると考えられます。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信

景気回復を背景にリートの事業環境は順調に改善

米国では、2021年4-6月期の実質国内総生産(GDP)が、財政出動とワクチン接種の拡大により、過去最高であった2019年10-12月期の水準を回復しており、先進国の中で相対的に経済は好調に推移しています。(図表6) こうした中、主に米国内の不動産に投資する米国リートの事業環境は順調に改善しています。セクター別では、都市部の住宅を中心とした住宅セクターは、感染リスクの低下により物件稼働率が改善しています。また、小売りセクターでは、客足の増加等により商業施設において店舗売上高が回復しています。

変異株の感染拡大によるリートの事業環境への影響は限定的

米国リート市場では、足元での変異株の感染拡大を受けて、旅行・レジャー関連の消費が鈍る可能性があり、ホテルセクターなどへの影響が懸念されます。ただ、ワクチンの普及で重症化するリスクは低下しており、変異株の感染が拡大する中でも致死率は低位で推移しています。(図表7) また、企業や州政府で従業員(職員)にワクチン接種を義務付ける動きが広がっているほか、米食品医薬品局(FDA)が、米ファイザーが共同開発したワクチンを正式に承認したことから、ワクチンの普及が一段と進むと見込まれます。そのため、2020年前半のような厳しい都市封鎖(ロックダウン)が再び導入される可能性は低いと見られ、感染拡大による影響はホテルなど一部のセクターにとどまり、米国リート全体としては、経済活動の正常化を背景に事業環境の改善が続くと考えられます。

リートの事業環境への好影響が期待されるインフラ投資

議会上院は8月10日、バイデン政権の経済対策である総額1兆ドル(約110兆円)規模のインフラ投資計画の法案を可決しました。同法案が下院を通過して成立した場合、道路や橋の改修、交通網の整備や高速通信網などへの投資が利便性の向上等を通じてリートが投資する不動産価値の上昇に寄与すると見られます。また、インフラ投資による経済波及効果がリートの事業環境に好影響を与えると見込まれ、インフラ投資への期待が支援材料になると考えられます。

市場予想を大きく上回った2021年4-6月期決算

主要リートの2021年4-6月期決算では、リートの収益力を表す1口当たりFFOは、事業環境の改善を背景に前年比+14.5%と前期の同+0.4%から増加率が高まりました。(図表8) 事前の市場予想では同+5.0%でしたが、約74%のリートが市場予想を上回る決算を発表したことから、実際は市場予想を大きく上回り、リートの業績が順調に回復していることが確認されました。

※FFO(Funds From Operation)とは、リートが賃料収入からどれだけのキャッシュフロー(現金収入)を得ているかを示す数値で、リートの収益力を表すものと考えられています。不動産売却損益を除いたリートの純利益に、減価償却費を加算した金額になります。FFOを利用すると同一基準でリートごとのキャッシュフローが比較できます。

(図表6)米国、ユーロ圏、日本
実質GDPの推移

(四半期：2019年7-9月期～2021年4-6月期)



※ 実質GDP: 季節調整済み

(出所) Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

(図表7)米国の新型コロナウイルス
新規感染者数と致死率の推移

(日次：2020年12月21日～2021年8月20日)



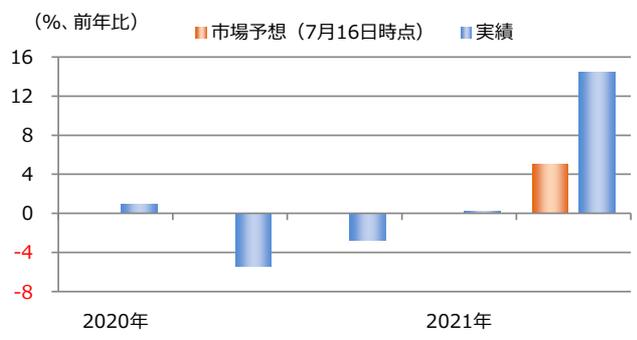
※ 1日当たり新規感染者数: 過去7日平均

※ 致死率: 過去7日間の死亡者数を感染者数で割った値

(出所) Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

(図表8)米国主要リートの1口当たりFFO伸び率の推移

(四半期：2020年4-6月期～2021年4-6月期)



※FTSE NAREIT ALL Equity REITS TR Indexの構成銘柄を対象に、FFO実績、予想がマイナスの銘柄を除いた、前年との比較が可能な時価総額上位100銘柄について集計(時価加重平均)。

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みには、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様自身で行っていただきますようお願いいたします。

ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信

業績回復期待が相場を支える見込み

決算発表時に2021年通期の1口当たりFFOの見通しを主要リートの約70%が上方修正した一方、下方修正は約4%にとどまっています。ワクチンの普及等を背景にリートの事業環境の改善が続くと見込まれることに加え、リートの経営陣が総じて下期の事業環境について強気に見ていることから、業績回復期待が相場を支えると考えられます。

米国リートが4月以降、米国株式をアウトパフォーム

米国リートは4月以降、米国株式をアウトパフォームしています。リートの事業環境が改善していることに加え、4月から過去平均を大きく上回る物価上昇が続く中、インフレヘッジが期待できる資産として米国リート市場に資金が流入していることが要因として挙げられます。(図表9、10)

リートはインフレヘッジが期待できる資産

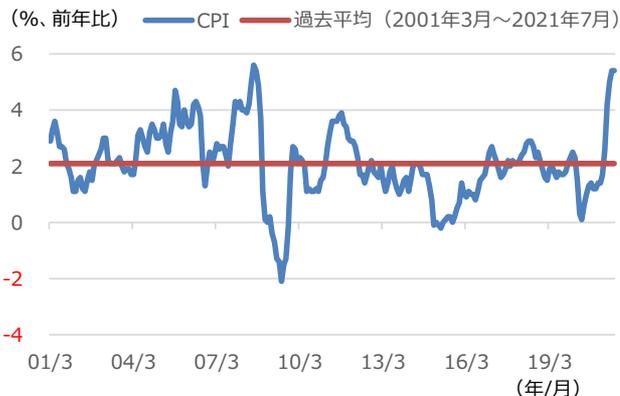
リートが投資対象としている不動産は、通常、物価上昇に応じて不動産価格の上昇や賃料値上げによる賃料収入の増加が見込めることから、リートはインフレヘッジが期待できる資産と見られています。実際、物価上昇率が過去の平均(2.1%)を上回る局面では、米国リートは株式と比較して良好なパフォーマンスとなりました。(図表11)

米国リート市場への資金流入が続く見込み

今回の物価急上昇は、コロナ禍での供給制約などが原因と見られており、経済活動の正常化に連れて解消されると見られていました。しかし、世界的なデルタ株の感染拡大による工場の稼働停止などで供給制約の解消が遅れる可能性があり、当面は物価上昇への懸念が残ると考えられます。こうした中で、インフレヘッジに有効な資産としての投資魅力を背景に、米国リート市場への資金流入が続くと考えられます。

(図表10)米国CPIの推移

(月次：2001年3月～2021年7月)



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

※日本株式は円ベース、他の金融資産は米ドルベース

※米国リート: FTSE NAREIT ALL Equity REITS TR Index、世界株式: MSCI World Net Total Return USD Index、米国株式: S&P500一ターリターン指数、日本株式: TOPIX配当込み株価指数、欧州株式: ユロストック50(リターン)指数

(図表9)米国リートと米国株式のパフォーマンスの推移

(日次：2021年3月31日～2021年8月23日)

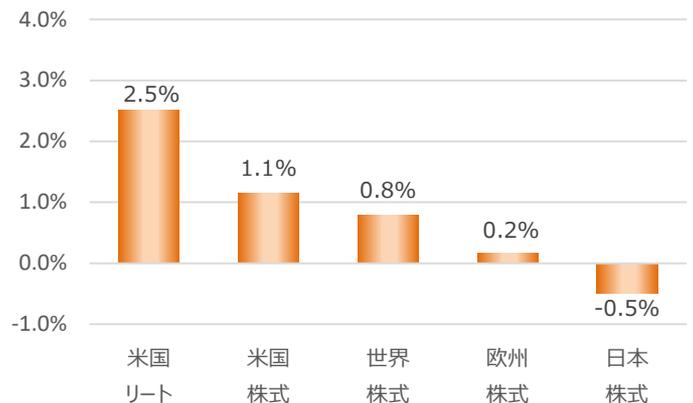


※米国リート: FTSE NAREIT ALL Equity REITS TR Index
※米国株式: S&P500 TR Index

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

(図表11)CPIが過去平均を上回る局面における金融資産別の平均騰落率(四半期ベース)

(対象期間：2001年1-3月期～2021年4-6月期)



(出所) リーフアメリカ エル エル シーのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様自身で行っていただきますようお願いいたします。

ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信

リートの利回り面での投資魅力が支援材料

米国リート市場では、7月の雇用統計の改善や米連邦準備制度理事会(FRB)関係者による量的金融緩和政策の縮小(テーパリング)に前向きな発言などを受けて、金融緩和政策の早期縮小に対する警戒感から相場の上値が抑えられる場面がありました。

テーパリングの開始に前向きな発言は、FRBが米国経済の正常化に自信を深めている表れと言えます。ただ、パウエルFRB議長は、労働市場は最大雇用には「まだ遠い」との認識を示し、経済情勢次第では、金融政策の正常化を急がない姿勢を明らかにしています。また、FRBが金融政策スタンスを変更する場合、混乱を避けるため、金融市場に対し丁寧に説明しながら慎重に行うと見込まれることに加え、変異株の感染拡大等を背景に世界経済の回復ペース鈍化に対する懸念が高まっていることが長期金利の上昇を抑制する要因になると考えられます。こうした中、リートの利回り面での投資魅力が支援材料になると考えられます。(図表12)

(図表12)米国10年国債利回りの推移

(日次：2019年4月1日～2021年8月23日)



(出所) Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

【運用方針】

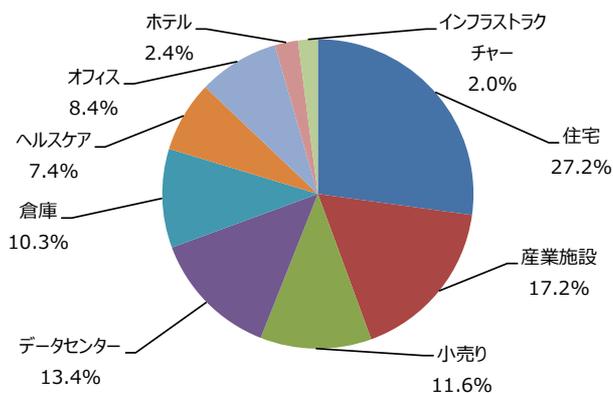
住宅、小売りに強気、一方オフィス、ヘルスケアは弱気

マザーファンドでは、経済活動正常化に伴う雇用情勢の改善などが需要回復要因になると見込まれる住宅セクターや、ワクチンの普及による事業環境の改善が続くと期待される小売りセクターなどを引き続き強気に見てウェイト付けを行う方針です。一方、人手不足等を背景にヘルスケア関連施設の業況回復が想定よりも遅れ、コロナ沈静化後の政府支援一巡の悪影響が懸念されるヘルスケアセクターや、多くの企業がコロナ後も在宅勤務とオフィス勤務を組み合わせた勤務体制の維持を考慮しており、業績回復に時間がかかると見込まれるオフィスセクターなどに対しては弱気な見方を継続しており、慎重な姿勢で臨みます。(図表13)

個別銘柄については、質の高い資産を保有し、財務状況が健全で安定的なキャッシュフローが期待できる優良銘柄を中心に投資する方針です。

(図表13)マザーファンドの保有リートセクター別構成比率

(2021年8月23日現在)



※比率はUSリート・マザーファンドの保有リート全体に占める各セクターの構成比です。
※比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

(図表14)設定来の基準価額の推移

(日次：2003年9月30日～2021年8月23日)



※基準価額は1万円当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻
追加型投信／海外／不動産投信**
ワールド・リート・セレクション(米国) 愛称 十二絵巻に関する留意事項
【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様には帰属します。ファンドは、米国の不動産投資信託証券等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「不動産投資信託証券のリスク（価格変動リスク）、（分配金（配当金）減少リスク）」、「為替変動リスク」があります。その他の変動要因としては、「不動産投資信託証券のその他のリスク（信用リスク、業績悪化リスク、自然災害・環境問題等のリスク、法律改正・税制の変更等によるリスク、上場廃止リスク、流動性リスク）」、「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のペーパーファンドが投資対象としている場合に、当該他のペーパーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入金額（購入価額×購入口数）×上限3.30%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.3%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.65%（税抜1.50%）
- その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.0055%（税抜0.005%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただけます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。なお、上場不動産投資信託は市場の需給により価格形成されるため、上場不動産投資信託の費用は表示していません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社(1)

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付日論見書)、投資信託説明書(請求日論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
藍澤証券株式会社	関東財務局長(金商)第6号	○	○		
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
今村証券株式会社	北陸財務局長(金商)第3号	○			
臼木証券株式会社	関東財務局長(金商)第31号	○			
エイチ・エス証券株式会社	関東財務局長(金商)第35号	○			
永和証券株式会社	近畿財務局長(金商)第5号	○			
エース証券株式会社	近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	○			
共和証券株式会社	関東財務局長(金商)第64号	○	○		
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
長野証券株式会社	関東財務局長(金商)第125号	○			
南都まほろば証券株式会社	近畿財務局長(金商)第25号	○			
ニュース証券株式会社	関東財務局長(金商)第138号	○	○		
播陽証券株式会社	近畿財務局長(金商)第29号	○			
光証券株式会社	近畿財務局長(金商)第30号	○	○		
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	○			
北洋証券株式会社	北海道財務局長(金商)第1号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
むさし証券株式会社	関東財務局長(金商)第105号	○			○
明和証券株式会社	関東財務局長(金商)第185号	○			
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
相生証券株式会社	近畿財務局長(金商)第1号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三京証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○		○	
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	○			

販売会社(2)

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(登録金融機関)					
株式会社イオン銀行	関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社西京銀行	中国財務局長(登金)第7号	○			
株式会社十八親和銀行	福岡財務支局長(登金)第3号	○			
PayPay銀行株式会社	関東財務局長(登金)第624号	○		○	

(注) 販売会社によっては、現在、新規のお申込みを受け付けていない場合があります。

<本資料に関するお問合わせ先>

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)